



当社の環境対策-
ゼロ・エミッションを目指して

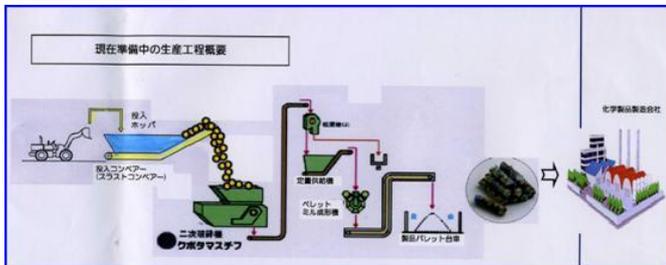
～ 三井屋工業㈱ ～

当社では、ゼロエミッション施策の一環として2004年に RPF 造粒製造設備を導入しました。

RPF とは石炭と同じ 6,000kcal を発生し、揮発ガスや灰残滓も少ない非常に高品質な燃料です。製品材料の端材を粉砕機にかけて細かくした物や、製品の製造過程で発生する廃棄物である離型紙・ポリ袋・手袋・木屑・ポリ紐・布類などを RPF として再生しています。現在では月に 120 t の RPF を製造し、製紙工場に納入しています。

RPF 造粒製造設備を導入することにより、従業員の環境意識が高まり、ゴミの分別活動が活性化するという付帯効果もありました。ゴミステーションを設置し、従来埋め立て廃棄していたゴミを更に分別することで、埋め立てゴミが減少し、2009年度の実績では、社内の全産業廃棄物の99%が RPF 化されています。

RPF 工程



RPF 設備



RPF



ゴミステーション

